

令和7年度 第3回 多文化共生推進会議 議事要録

会議名	令和7年度 第3回 多文化共生推進会議
日時	令和8年2月5日(木) 午前10時から午前11時45分まで
場所	神栖市役所本庁舎 4階 第一委員会室
出席者	<p>委員 伊藤委員長、佐藤副委員長、山田委員、松本委員、木村委員、羅委員、五十嵐委員、相原委員、浅野委員</p> <p>事務局 加瀬企画部長 政策企画課 小森課長、山澤課長補佐、豊田主事、小宅主事補</p>
欠席者	石塚委員
傍聴者	なし
議題	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題 (1) 外国人市民の防災意識及び知識を高める取組について (2) 第三次神栖市国際化推進計画の進捗状況(中間)について (3) その他</p> <p>4 閉会</p>
配付資料	<p>資料1 : 外国人市民の防災意識及び知識を高める取組について</p> <p>資料2 : 第三次神栖市国際化推進計画の進捗状況(中間)について</p>
議事内容	次ページ以降のとおり

# 議 事

## 1 開会

## 2 あいさつ

## 3 議題

### (1) 外国人市民の防災意識及び知識を高める取組について

市内県立高校3校の協力により作成した防災出前講座オリジナル版と、現在検討している総合防災訓練(3月15日実施予定)の周知について、事務局から報告しました。

#### 【質疑応答及び意見等】

#### 【防災出前講座オリジナル版について】

委員長 今回完成したスライドを出前講座や日本語ひろば等で活用する際には、単に見せるだけではなく、周りにいる人たちが説明を少し加えながら、双方向で認識を合わせていくことが大切だと思う。その意味では、対話を促すスライドになっていて良い。

また、今回のスライドは、市内県立高校3校の生徒達と一緒に作成したことで、外国人のみに焦点を当てているのではなく、色々な人たちとみんなで考えたという点において、非常に意義のある取組であったと言える。

委員 スライドの内容について、表記の統一を図った方がよい(例えば、「家」と「おうち」が混在している)。

委員 今後スライドの内容をブラッシュアップする際には、避難所の生活やマナーについて説明するスライドを加えられるとなお良い。避難所自体を知らない外国人が多いと聞くため、避難所がどのような場所で、どのように生活するのかについて、イメージがつきやすくなると思う。

委員 今後の活用として、技能実習生所属団体等への試行を予定しているとのことだが、やさしい日本語で説明するとはいえ、やはり通訳者に同席してもらった方がよいと考える。

事務局 通訳者への同席も依頼する予定です。

委員 この防災出前講座オリジナル版は、「外国人にも分かりやすい」という観点から、イラストややさしい日本語が多用されているため、外国人だけではなく、高齢者や障害をもつ方々にも理解しやすい内容になっていると思う。そこで、例えば介護施設等にも協力をいただき、デイサービスの時間帯に当該出前講座を試行するというのはどうか。利用者だけではなく、施設の職員にも有用な機会になると思う。

委員長 当該講座を実施するために、こちらからお願いをして対象者に集まってもらうだけ

ではなく、対象者やニーズがある所へこちらから飛び込んでいくという手法も併用すると、より効果的な取組になると思う。

いいん  
委員

誰でも自由に閲覧できるように市ホームページに掲載するとのことだが、スライド枚数が多いこともあり、PDFファイル形式では閲覧しづらいと思う。例えば、スライドショー形式の動画にすれば、閲覧しやすくなり、また防災訓練やイベント等で流すこともできるので、活用の仕方や場所が広がると思う。

じむきょく  
事務局

いただいたご意見を基に、検討いたします。

### 【総合防災訓練（3月15日実施予定）の周知について】

いいん  
委員

今回は避難場所と避難場所までの経路を確認する避難訓練がメインとのことだが、そもそもどの避難所に行けばよいのか分からない外国人は多いと思う。訓練実施前に、例えば外国人雇用企業や日本語ひろば等に協力してもらい、避難場所の事前周知を行う予定はあるか。

いいん  
委員

避難場所については、市ホームページ等を通じて情報発信を行っている。自助という意味においては、ある程度自分で調べてもらう必要はあると思っており、日頃から認識してもらうことを期待している。一方で、今回の周知チラシに市内38カ所の避難場所を掲載する等、できる限りの配慮は行う予定である。

## （2）第三次神栖市国際化推進計画の進捗状況（中間）について

第三次神栖市国際化推進計画に掲げている施策の進捗状況（中間）について、事務局から報告しました。

### 【質疑応答及び意見等】

いいん  
委員

#### 【基本方針1. 多文化共生のまちづくりの施策について】

転入等、市役所窓口での手続き時に、難しい内容を早口で説明され、理解できない外国人が少なからずいる。例えば、手続きの中で窓口担当者が外国人に確認したいことや重要な説明などについては、紙に書いて文字で見せると、外国人にとっては理解がしやすく、コミュニケーションが捗る。

いいん  
委員

ごみの分別方法等を説明したポスターについて、英語版とやさしい日本語版が用意されているが、外国人から要望しないと入手できない（配布形式ではない）。間違いなく全員に必要な情報のため、転入時の書類として配布した方がよい。また、市役所窓口での手続きを待つ間に、目につくよう、待合エリアにある電光掲示板に投影したらどうか（議題1の防災出前講座スライドも同様）。

いいん  
委員

生活環境に係る支援として、昨年度から今年度にかけて防災教育の取組を行っ

てきたので、今後は、ゴミの分別や交通安全に関する周知や教育に焦点を当てた  
取組を行っていきたいと考えている。

いいん  
委員

事務局の報告の中に、今後取り組みたいこととして、警察による安全講話の活用と  
あるが、外国人の主要な移動手段が自転車であり、自転車事故も多いことから、  
是非活用していきたい。

また、市内における交通上危ない場所（事故が発生しやすい等）を地図に落とす等、  
見える化することも大事だと思う。

いいん  
委員

警察に協力を依頼し、取組を検討する。

いいん  
委員

外国人の医療対応について、議題1の防災出前講座スライドのように、医療機関で  
の受診方法等、基本的なルールを説明するツールがあると、スムーズな受診の一助に  
なると思う。国や県、また他団体等で公開しているスライドやパンフレットがあるの  
で、既存ツールを活用できる。

いいんちよう  
委員長

行政側の困りごととして、予防接種や検診時等、専門用語がうまく伝わらない場面  
があるとのことだが、伝わらなかった言葉をリスト化して蓄積できれば、日本語  
教育者等に、伝わる言葉へ変換する協力を依頼することができると考える。さら  
に、外国人からの文書翻訳依頼についても、翻訳品質の担保が必要とはなるが、大学  
の留学生を活用する方法もある。

いいん  
委員

言葉や文化等の違いによる住民同士のトラブルを起こさないためにも、外国人と  
地区とのつながりをつくるのが大事だと思う。外国人の中には、困ったときに誰に  
聞けばよいのか、また相談したらよいのか分からない人が多い印象がある。その意味  
でも、地区とのつながりは必要であり、まずは地区で開催するイベントに外国人を巻  
き込むところから始めていきたいと思う。

いいんちよう  
委員長

事務局報告の中にも、外国人にイベントの企画段階から参加してもらうことが必要  
との課題があったが、国籍を越えて同じ地域住民という意識づけにつながるだけで  
はなく、特に外国人にとっては「社会から認めてもらえた」という自信にもなるため、  
これから益々重要且つ必要となってくる。

いいん  
委員

在住外国人ニーズ把握調査の実施（令和9年度）を検討しているとのことだが、  
調査項目の中に、生活環境に関する質問だけではなく、日本国内のどこを旅行した  
り消費活動をしているか等についての質問も入れてはどうか。日本に住む外国人は、  
私たちの想像以上に国内観光を行っているため、観光の取組を検討する際の参考に

なると思<sup>おも</sup>う。

いいん  
委員

経営管理ビザ（在留資格）の要件厳格化により、今後、日本での経営が成り立たず、日本を後にする外国人が増えるのではないかとの報道等を目にするが、この想定に対する対応は何か検討しているのか。

じむきょく  
事務局

現時点で特に具体的な検討はしておりません。一方で、家族帯同が認められている技術・人文知識・国際業務の在留資格での在住外国人は増加し始めており、海外にルーツを持つ子どもを想定し、日本語ひろばの参加年齢の引き下げについて検討しているところです。

### 【基本方針2. グローバルな人材の育成について】

いいんちやう  
委員長

今後、高校生向けの「やさしい日本語」講座を実施してはどうか。異文化理解や相手に寄り添える意識の醸成につながると考える。

ただ同時に、「やさしい日本語」を普及するにあたり、「日本語を学べ」という同化につながっていくことがないよう非常に留意が必要であり、その意味からも、外国語を学んでいくことも大事。そこで、「やさしい日本語」の対になるような「やさしい外国語」（やさしいスペイン語、やさしい中国語等）を、地域にいる外国人との交流を通じて、学んでいけるようにすると、より良いと思う。

### 【基本方針3. 国際交流団体等との協働】

質疑応答及び意見はなし。

### 【基本方針4. 本市を訪れる外国人への支援】

いいん  
委員

主にインバウンドを想定した取組をされていると理解しているが、日本在住の外国人に、神栖市の魅力を発信する取組も有用だと思う（国内旅行をする日本在住外国人は多いため、神栖市をアピールする機会の広がりにつながる）。

### 【基本方針1～4を通して】

じむきょく  
事務局

本日の会議でいただいたご意見等については、市役所内の各担当課へフィードバックを行い共有いたします。また、施策の実施度合いを測る客観的な基準（数値等）の設定等、効果的な進捗管理手法について、検討いたします。

### (3) その他

今回が令和7年度最後の会議となり、令和8年度の会議日程及び協議内容については、改めて連絡することにしました。

## 4 閉会